

もとのすけの 直球勝負



太子町議会議員

藤澤元之介町議会レポート

発行日：2023年10月吉日

発行責任者：藤澤元之介

9月議会・委員会活動報告

No143



皆様にはいつもあたたかいお気遣いをいただき、心より感謝申し上げます。秋の夜長、虫の音が心地よい季節となりましたが、お元気でいらっしゃいますか。

さて2023年9月太子町議会の各委員会や行事など議会・議員活動を報告します。これからも情報発信を強化し、住民の皆様との信頼を結ぶ機会となるよう、まちの未来を次世代に希望のバトンをつないでいながら、安全と生活福祉の増進が図れるよう何事も最善を尽くして参りますので、どうぞよろしくお願いたします。

9月定例会でR4年決算など認定

太子町議会9月定例会が8/30(水)開会しました。1億6,729万円追加し総額128億1,923万円の令和5年度一般会計補正予算など、9/25(月)まで27日間の会期で25件の議案などを審議していきました。



①龍田小学校の教室に設置されている木製ランドセル棚等の改修で収納。

②NPO法人からの寄付金で玩具や3歳児用遊具を購入し、幼稚園教育の充実を図る。

また9/25(月)に議会を再開し、付託案件の

・令和6年1月1日から高校生等の入院医療費の無償化。

・令和6年4月1日より早朝預かり保育(30分早まり8:00からへ拡充)

・預かり保育料の引き下げ、一人時間当たり200円→100円に減額する条例を含め5件の議案と令和4年度支出総額:126億9,568万円の一般会計決算をはじめ7件の認定につき、審議し全ての議案を可決・認定しました。

上下水道事業決算の認定に向け

9月総務経済建設常任委員会が9/6(水)開催され、付託案件の水道事業と下水道事業会計決算は、いずれも賛成多数で認定しました。



下水道事業は、水道事業に比べても複層的な課題を抱えています。具体的には、①節水・人口減少、②未普及人口への対応、③設備の老朽化・更新への対応、④財源構造、⑤事業者数の多さ、⑥技術職員減少・高齢化と技術承継、⑦災害対策、⑧下水道資源の有効活用が大きな課題となっており、送水などに必要な電気代の高騰も追い打ちをかけている。“生活インフラ”のデジタル化をより一層推進させ、生活インフラと通信/ITの連携・融合に向けた土壌の整備が急がれるも、想定以上に厳しい状況にあります。

12月定例会の会期・審議予定

太子町議会9月全員協議会が、9/25(月)の定例会前に開催されました。町政全般にかかわる事項や、議会の運営に関する事項などを協議



し、運営方法も含め、情報共有し議員の意思統一を図りました。

①12月定例会は11/27(月)~12/18(月)までの22日間(案)で日程調整する予定。

②激甚災害の増加に伴い、災害義援金について申し合わせ事項の見直しを検討する予定。

③窓口延長業務に廃止(17:15から18:15までの1時間を廃止)コンビニ、クレジット納付拡充により、利用者が減少しているためです。廃止予定日は令和5年12/28(水)よりと説明。尚、「議案の審査又は議会の運営に関し協議又は調整を行うための場」を設け、協議の場として全員協議会が設けられています。

(電)兵庫地協第62回定期大会

9/9(土)、電機連合兵庫地協第11回常任幹事会・第62回定期大会が、兵庫県中央労働センターで開催されました。

社会貢献活動の取り組みで、太子みそとイチジクジヤムを参加記念品としてエシカル消費(地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のこと)連携し提供しました。

兵庫地協議員団と連携し、一企業の労使では解決できない、地域社会全体として解決すべく課題に取り組んでいきます。わたしたちが安全・安心で豊かな暮らしを送れるよう、仕事と家庭の両立支援や子ども・子育て支援などの諸施策、年金や電機連合の政策・制度実現に向け、地域の政策(教育・福祉・医療等)の中に反映してもらえよう、働きかけていきますので、引き続きのご理解とご支援をお願いしました。その後、交流会に参加し、久しぶりに顔を合わせ談笑しました。



教育創造中西播地域第2回総会

子どもたちの健やかな成長を願い、保護者・労働者・教職員で結成された「ゆたかな

教育の創造をめざす中西播地域会議第2回総会が9/16(土)、姫路市教育会館で開催されました。子どもたちの教育条件整備に向け、これまで以上に連携を密に取り組んでいきます。総会終了後に今の学校に必要なものをテーマにパネルディスカッションが行われ、意見交換しました。



仲間づくりの輪を広げる通いの場

組合主催の太子町民相談室を9/21(木)工場内食堂入口で実施しました。



(厚生労働省のイラスト引用)

Q:住民が生きがいや仲間づくりの輪を広げる場所は、地域の介護予防の拠点ともなる場所がありますか?あればなんという場所ですか?

A:「通いの場」という、住民が気軽に集い、ふれあいを通して生きがや仲間づくりの輪を広げ、地域の介護予防の拠点ともなる場所のことです。引きこもりを防いで、介護予防のためにも、運動、栄養、社会参加の三本柱を意識していくことが大切です。

太子町でも石海公民館でこれから定年を迎えるシニア世代を中心とした生涯学習体験教室を開催していますので、ご興味のある方や、またご自身のスキルを活かして講師として人に教えたい、教えても良いよって方がおられれば社会教育課までご連絡下さい。

(社会教育課 : 079-277-1017)

太子町議会議員

「藤沢もとのすけ」と検索ください

活動報告の配布など支援の輪を広げて

いただける方の連絡もお待ちしております。

日々の活動を「もとのすけ日記」として情報発信中

HP : <https://fujisawa-motonosuke-taishi.jp/>



人権文化をすすめる町民運動

9/6(水)の早朝より太子工場正門前で、(労組)執行部の皆さんと朝のあいさつ運動を行いました。

コミュニケーションの活性化を図り、豊かな人間関係と働きやすい職場環境を築き、安全で明るく元気で活気のある職場となるよう笑顔で挨拶を行いました。改めて挨拶の大切さを学び直しました。



何でもご相談ください

TEL/FAX : 079-277-6475

携帯 : 080-6647-0760

住所 : 〒671-1511 揖保郡太子町太田 2275-3

藤沢もとのすけ後援会(東芝労働組合姫路支部内)

TEL : 079-275-6617 FAX : 079-276-3145